



脆弱性診断サイバーセキュリティサービスの価格対抗キャンペーン実施のお知らせ

日本とベトナムのリソースを活用したハイブリッドなシステム開発を行う株式会社ハイブリッドテクノロジーズ(本社:東京都中央区、代表取締役社長 CEO:チャンバンミン、証券コード:4260、以下「当社」)は、市場のサイバーセキュリティへの関心の高まりを受け、脆弱性診断サービスの価格対抗キャンペーンを開始いたしました。

【キャンペーンの背景と概要】

昨今、世界中でサイバー攻撃や、情報漏えい等の事件、事故は増加傾向にあり、日本国内においても大手メディア企業がサイバー攻撃を受けたニュース等、印象的な事件が報じられております。

こうした情勢に呼応するように、情報セキュリティサービス市場も世界的に拡大を続けており、総務省が公表している「令和6年版 情報通信白書」では、2023年世界のサイバーセキュリティの市場は790億ドル(11.1%増)と試算されています。

そのような市場環境にあって、当社は2022年9月より、脆弱性評価や侵入テスト等の8つの項目からなるサイバーセキュリティサービスを提供しておりますが、多くのお客様がサイバーセキュリティサービスに対して「高価な付帯サービス」という印象を抱いておられるようです。

そこで、このような印象や疑念を抱かれているお客様のサイバーセキュリティ施策の一助となるべく、今回のWebアプリケーション脆弱性診断の価格対抗キャンペーンを実施する運びとなりました。これは、①当社と同じサービス内容で、かつ②当社よりも金額が低い見積りの場合に、当該他社見積りを10%下回るお見積りで脆弱性診断を承る試みとなっており、先着10社に対しご案内するキャンペーンとなります。

他社見積
より

10%OFF

他社にご依頼されたお見積り内容が、当社と同じ内容の場合に他社見積りより10%OFFのお見積りをご提示！

品質保証

国際/国内規格準拠の脆弱性診断を実施

IPA 独立行政法人
情報処理推進機構



OWASP
Open Web Application
Security Project

OWASP

TOP10

【脆弱性診断の内容】

今回のキャンペーンでは、①Webアプリケーションの脆弱性診断、②プラットフォーム診断、③「OWASP Top10」と「CWE Top 25」という2つの世界標準指標を用いたペネトレーションテスト(侵入テスト)の3つの項目が対象となります。

● キャンペーン対象サービス

WEBアプリケーション脆弱性診断

インフラストラクチャセキュリティモニタリング (プラットフォーム診断)

ペネトレーションテスト

● 特徴

- ✓ 初回+改善後の2回診断
- ✓ 自動+手動診断
- ✓ 他社だと別見積もりに
なりがちなAPI診断も実施

1 WEBアプリケーション脆弱性診断

[導入・管理]

既知のハッキング手法や脆弱性を利用して、WEBアプリケーションのセキュリティをテストし、セキュリティレベルを向上させるための重要な施策です。当社では、組織内の脆弱性評価チームを補完するだけでなく、脆弱性診断を全面的に代行することも可能です。

2 インフラストラクチャセキュリティモニタリング (プラットフォーム診断)

[アドバイス・導入・管理]

サーバー、クラウド、ネットワーク機器上で稼働するOS/アプリケーション/サービスを対象に、パッチ適用状況やセキュリティ面で危険な設定がないか、脆弱性を含むバージョンが稼働していないかなどを監視/診断します。

3 ペネトレーションテスト

[アドバイス・導入・管理]

アプリケーションの現状を評価し、ソフトウェアアプリケーションに対するサイバー攻撃をシミュレートして、悪意のある行為者に悪用される可能性のある弱点を特定します。定期的にペネトレーションテストを実施することで、ハッカーに悪用される前に、セキュリティの脆弱性を積極的に特定し、対策を打つことが可能になります。

当社は本キャンペーンを通じて、お客様のサイバーセキュリティの強化、サイバーセキュリティサービスの認知向上に貢献し、顧客の競争優位性を高め、社会を良くする事業運営を実現してまいります。

ハイブリッドテクノロジーズグループは、「New View With You」をビジョンとし、「私たちは常に発展途上であり、顧客と共に成長し続けます」をミッションに掲げ、顧客に適したデジタル技術を用いて、業務のみならずビジネス変革を提供することで、顧客の競争優位性を高め、社会を良くするための事業を運営してまいります。